

オンラインセミナー利用規約

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本規約は、公益社団法人 日本放射線技術学会（以下、本会という）が Web ツールを用いてインターネットを介し開催する動画配信によるオンラインセミナー、オンラインフォーラム、およびオンデマンドによる e-Learning 等のバーチャル事業の利用について定めるものである（以下、本サービスという）。本サービスを利用する者は、日本法に準拠し、本規約の内容すべてを確認した上で、遵守することに同意したものとする。

第 2 章 運 用

(利用手続き)

第 2 条 本サービスの利用を希望する者は、本会ホームページ上の会員管理システム RacNe（ラクネ）から必要事項を登録し本サービス利用契約の申請手続きを行う。当該申請の時点で、本会ホームページ上等の本サービスに関する説明事項、利用料金およびその他利用条件の全てを確認の上、承諾したものとする。

2. 本会が前項の申請に対し、本会所定の方法で当該申請を承認したときに、本規約に基づく本サービスの利用契約が利用者と本会との間で成立する。

3. 利用者は、本会が指定された方法、期限を遵守して、本サービスの利用料金を支払う。

(本サービス利用のための環境)

第 3 条 本サービスを利用するにあたり必要な視聴環境（パソコン等のハードウェアデバイス、ブラウザ等のソフトウェア、インターネット通信環境等）は、利用者の負担および責任において準備をする。

2. 本サービスを提供するための Web ツール（ビューワ等）は原則として本会指定のものを提供する。

(利用条件の管理)

第 4 条 本会は、本サービスのログイン ID、パスワードおよび URL 等を利用者に発行する。

2. 利用者は、ログイン ID、パスワードおよび URL 等を用いることによってのみ本サービスを利用できる。

3. 利用者以外の者が前項のログイン ID、パスワードおよび URL 等を使用することはできない。

4. 利用者が本会の発行したログイン ID、パスワードおよび URL 等を貸与、名義変更、譲渡、売買等することはできない。

5. 利用者は、ログイン ID、パスワードおよび URL 等が第三者に漏洩しないよう管理し、ログイン ID、パスワードおよび URL 等が第三者に漏洩した場合は、直ちに、その旨を本会に連絡しなければならない。

第 3 章 権利・帰属・権利の侵害

(著 作 権)

第5条 本会が本サービスで提供するデジタルコンテンツに付する著作権等（画像、図表、文章、動画等の著作物、および実演等の著作者隣接権その他の著作権法第27条および第28条の権利を含む）は、本会または正当な権利を有する権利者に帰属するものであり、利用者が以下の行為を行うことは著作権等の侵害となる場合がある。

- (1) 本サービスで提供されるコンテンツの一部または全てを本会に無断で使用する行為
- (2) 本サービスで提供されるコンテンツの一部または全てを本会に無断で改変、翻訳、もしくは翻案して、印刷物もしくは電子媒体等で使用する行為
- (3) (1)、(2) 以外の本会に帰属する著作権等を侵害する行為

（利用者の肖像権等）

第6条 利用者は本会に対し、本会が本サービスで配信および撮影した画像、動画等の資料（以下、本資料）に関する、以下の各項目に許諾するものとする。

- (1) 本資料には、利用者の氏名、声、顔画像等が含まれる可能性があること。
- (2) 本会または本会が指名した者のコンテンツ（著作物含む）が、本会の活動の範囲において、本資料を無償・有償問わず使用されること。
- (3) 本資料の使用される媒体は、放送、広告、印刷、商品、各種メディア、インターネット等あらゆる媒体を含むこと。
- (4) 本資料の選択、デジタルデータ創作、変形等に対して意義申し立てを行わないこと。
- (5) 本資料の使用地域および使用期間を制限しないこと。
- (6) 本資料、および本資料を出力した印刷物等の提供を求めないこと。
- (7) 本資料を使用した本会または本会が指名した者の作品、および作品の見本（製作中の作品含む）の提供を求めないこと。
- (8) 個人情報の取り扱いについて、本資料に係る各種ライセンスや、法的請求に対する防御などの目的のために必要な範囲で、第三者に開示されることがあること。
- (9) 利用者は、上記許諾を利用者に代わって行う権限（ライセンス権限等）を本会に付与すること。これは、再許諾権限（本資料の使用許諾を行う権限を、本会が第三者に付与できる権限）を含む。

（利用の停止等）

第7条 利用者が以下の各項のいずれかの事由に該当する場合、本会は、事前に通知または催告することなく、当該利用者による本サービスの利用を一時的に停止し、または、当該利用者との契約を解除することができる。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 本会に提供した登録事項の全てまたは一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
- (3) 過去本会との契約に違反した者、またはその関係者であると本会が判断した場合
- (4) その他、本会が利用者による本サービスの利用、または、本サービス利用契約の継続を適当でないと判断した場合

2. 本会は、本条に基づき本会が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負わない。

3. 本会は、本条1項各号に該当する利用者に対し、損害賠償請求権等の法的措置をとる場合がある。

4. 本条に基づき本会が行った行為により、利用者が本サービスを利用できなくなる期間があ

ったとしても、利用者は本サービスの全視聴期間分の支払い義務を負うものとする。

(提 供 情 報)

第8条 本会は、本サービスにて提供する情報の正確性については万全を期しているが、本サービスで提供する情報の利用に伴い、利用者に不利益や損害が発生したとしても、本会はその責任を一切負うものではない。

2. 本会は、本サービスの管理運営の必要上、利用者に事前に通知することなく、本会の判断によって本サービスで提供されている情報の追加、変更、修正、削除を行う場合がある。本会は、いかなる場合においても、当該情報の追加、変更、修正、削除等により利用者に生じたいかなる損害についても一切の責任を負わない。

(免 責 事 項)

第9条 本会は、本会による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能または変更、および本サービスの利用による機器の故障もしくは損傷、その他本サービスに関して利用者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わない。

2. 本会は、本サービスの管理運営の必要上、ログイン ID、パスワードおよび URL を利用者の事前承諾を得ることなく、変更する場合がある。その間、利用者が本サービスを利用できないことによって、利用者に不利益や損害が発生したとしても、本会はその責任を一切負うものではない。

3. 本会は本サービスを利用可能なハードウェアおよびソフトウェアの仕様情報等を別途提供するが、当該仕様における視聴の保証をするものではなく、利用者の利用環境（通信やソフトウェアのセキュリティ設定等を含む）によっては本サービスを正常に利用できない場合がある。

(本サービスの中止、中断、停止)

第10条 本会は、以下のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を、中止、中断、停止できる。

- (1) 本サービスを提供するためのシステムの定期的な保守または緊急的な保守を行う場合
- (2) コンピュータ、通信回線等が事故により停止した場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、本サービスの運営上、中止、中断、停止が必要と判断された場合

2. 本会は、本条に基づき本会が本サービスを中止、中断、停止等したことにより、利用者が被った不利益、損害について、一切の責任を負わないものとする。

第 4 章 禁止事項

(禁 止 行 為)

第11条 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると本会が判断する行為をしてはならない。

- (1) 本サービスの一部または全部を撮影（スクリーンショットによるデータ保存含む）、録画、録音する行為
- (2) 本サービスで提供されるコンテンツの一部または全てを本会に無断で使用する行為
- (3) 本サービスで提供されるコンテンツの一部または全てを本会に無断で改変もしくは要約

して印刷物もしくは電子媒体等で使用する行為

- (4) 本会に帰属する著作権を侵害する行為
- (5) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- (6) 本会、本サービスのセミナー講師、関係者、参加者に対する詐欺または脅迫行為
- (7) 公序良俗に反する行為
- (8) 本会、本サービスのセミナー講師、関係者、参加者の知的財産権、肖像権等、プライバシー・名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- (9) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (10) 本会のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (11) 第三者になりすます行為
- (12) 本サービスの他の利用者のログイン ID、URL またはパスワードを利用する行為
- (13) 本サービスの他の利用者の情報の収集
- (14) 本会、本サービスのセミナー講師、関係者、参加者、第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (15) 反社会的勢力等への利益供与
- (16) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (17) その他 (1) から (16) 以外に本会の運営に支障をきたすものと本会が判断する行為

(利用者による契約の解除)

第 12 条 契約成立後においては、利用者が利用者自身の都合等により、契約を解除または中途解約することはできない。

(規約の変更)

第 13 条 本利用規約は、法令の改正、社会情勢の変化およびコンピュータ技術の進歩等によって妥当性を欠くと本会が判断した場合には改訂を行い、改訂の内容を本会ホームページ等で告知する。

第 5 章 準拠法および管轄裁判所

(裁 判 管 轄)

第 14 条 本規約は日本法に準拠する。

- 2. 本契約に関する一切の紛争（裁判所の調停手続きを含む）は、京都地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とする。

(規約外の定め)

第 15 条 この利用規約に定めのない事項については、民法等の法令によるほか利用者と本会との間で誠意を持って協議し、解決するものとする。

付 則

- 1. この規約は理事会の議決により改訂することができる。

2. この規約は 2021 年 4 月 1 日より適用する.

2022 年 11 月 26 日 一部改訂